

発言No.

3

受付No. 10

令和6年8月22日

9時15分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 20 番

氏名 西田清久

答弁を求める者

☒ 市長

☒ 教育長

☐ 監査委員

☐ 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

☐ 農業委員会会長

☐ 固定資産評価審査委員会委員長

☐ 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 島根県西部、石見地域の政策連携について

石見地域は、広域で人口減少と経済流出が著しく、自治体間で刺激し合い切磋琢磨することも大事だと思うが、それぞれの自治体の強みを生かし、さらに連携した取り組みを行うことが生き残るために重要と考える。

(1) スポーツ施設、大会誘致の考え方について

- ① 陸上競技や野球などスポーツの県レベルの大会が、近年東部で開催されることが多くなっているように思う。東部と西部の経済バランスや保護者負担を考えるとスポーツ施設の在り方の広域ビジョンについて、石見地域の自治体間で協議することが重要に思うが、所見を問う。

(2) 広域連携での観光戦略について

- ① 石見地域の広域連携での観光戦略の現状を問う。

(3) 石見地域一丸の経済対策について

- ① 石見地域の経済は疲弊し、地域内経済は流出の一途をたどっている。今こそ石見の自治体が一つになって協定を結ぶなど連携し、経済流出を少しでも食い止め、域外マネーの獲得を目指すための戦略会議を行うことも必要と考えるが、所見を問う。

2 石見神楽とツーリズムによる地域振興について

- ① 石見神楽は都市部の多くの人々に浸透しつつあり、追い風傾向にあると感じる。昨年、東京国立劇場や富岡八幡宮、大阪御堂筋などPRも行われ、来年の大阪万博の出演も予定されている。今後、県外や都市部からの誘客具体策を問う。
- ② 石見神楽は各地域に根付き、五穀豊穡や健康、学業、海の恵みに感謝など鎮守の森を背景とした各地域の各神社に奉納されている。この歴史が根付いた本物の神楽文化の体験こそが究極と考える。少人数でも毎年リピーターとして訪れる神楽ファンが増えることが、滞在型観光の推進、地域経済に寄与、地域や神楽団体の持続可能につながると考えるが、所見を問う。

3 三浦龍司選手の浜田市としての支援について

- ① オリンピックの陸上競技 3000m 障害で2大会連続入賞の三浦龍司選手の快挙は、日本中の陸上競技関係者に衝撃をもたらした。これからの事も含め浜田市は、三浦龍司選手に対してどのような支援を考えているのか問う。